

階級が今日に至リシコトハ際カリシ感アルモサラリマンノ自覚ヨリ起ケ
タルコトハ誠ニ喜ビニ堪ヘズ今固ノ問題ハ独リハ廿代生命并社算ノ向
テテゾズ實ニ全資産俸給生活者ノ死活問題ナリ此ノ意味ヨリ吾々ハ困
ミシクモ得ザルナリ吾々ハ結束シヨウデハアリマセンカ夫シテ团结ノ力ニ
リ彼等ニ対抗セント欲スルモノナリ起テ「サラリマン」ヨ結束ノ暗シ固
ノ様デハナイカ 云々

芥八席 東京市従業員組合 山 秋 徳 一

現在ノ資本主義社会制度ニ於テハ所謂中間階級モ概首ノ結果落ツ
レバ欠張り労働者トナルヨリ方法ハナイノデアル茲ニ自覚セル諸君ガ奮
テト起ツテ事ハ誠ニ慶賀ニ堪ヘザル所ナリ彼等ヲ資本家ハ常ニ吾
々ヨリ敵ヲ奪ヒ去リ生活ノ途ヲ失ヘズレテ何等ノミルコトナク救
人存局ヲ繰リ返シテ居ルノデアル最早マ吾々ハ徹底的行動ヲ擇ブヨ
リ決ハナイノデアル徹底セル闘争ニヨリ新社会ノ建設ニ徹底ヲ期サ
ネバナラヌ 云々

第九席 東京市従業員組合 寺 島 貞 一

莫産俸給者クル諸君ハ吾々工場労働者ト同ジク資本家ノ一片ノ解雇
状ニヨリ街頭ニ放リ出サレノデアル、其処ニ吾々ニハ餘カアルトミデアル、
然レモ現在資本主義ハ没落ノ階級ニアル、其ノ階級ノ打倒ハ崩壊デ
アル而シテ其処ニ莫産階級解放カアル、吾々ハ諸君ト共ニ莫産階級意識ヲ明
確ニ自覚シ以テ解放運動ニ邁進セネバナラン云々

第十席 関東俸給生活者組合 頼 崎 猛

諸君ノ如キ中間階級ハ往來資本家階級ノ從者トシテ又小ブルジョウ
的気分ノ下ニ處ケラレツ、モ過去ノ因習ヨリ脱却シ得ズシテ末々然レモ今
固ノ廿代生命ノ如キ解雇者ヲ出シタル中其ノ解雇者ハ始メテ自己ガ莫
産階級ナリト自覚スルモノデアル抑々中間階級ハ資本主義制度ノ下ニ
於テハ當然莫産階級タルコトハ運命付ケラレテ若リ亦當然ノ帰着
デアル故ニ吾々莫産者ハ团结シ共ニ資本家階級ニ対抗セネバナラン云々

第十一席 市電自老會 島 上 善 五 郎

現在ノ社会ハ二大階級ノ對立デアル小教ノ特権者流ガ多數莫産
階級ヲ服従セシメテ居ル此処ガ矛盾デアル亦莫産者階級ノ解放運動